

広島県災害対策本部員会議（第3回）知事コメント
（令和2年7月7日）

- 昨日からの雨で、広島県内では多いところで、7月5日夜の降り始めからの降水量が300ミリを超える雨が降り、明日の未明から朝にかけて再び雨が強まり、1時間60ミリの降雨が予想されております。引き続き、土砂災害、浸水害、河川の増水、氾濫に嚴重な警戒が必要です。
- 今日の14時50分には、広島市に再度、土砂災害警戒情報が発表されております。また、各市町において避難指示・避難勧告が継続されております。
- 2年前の災害と同じような状況になっておりますので、最新の気象状況・市町から発令される避難情報をしっかり確認いただき、適切な避難行動をとっていただきますようお願いいたします。
- 現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県民の皆様には、市町が開設する避難所に加え、安全な場所にある親戚宅や知人宅などへの「分散避難」のご協力をお願いしているところです。
- そのため、堅牢なマンションの上層階にお住まいの方など「安全な場所にいる人」は、避難する必要はありません。
 - ・ まずは、ハザードマップで、お住まいの地域が災害の発生の恐れがある場所かどうか確認していただき、
 - ・ その上で、避難が必要な方は、市町が開設する避難所だけではなく、安全な場所にある親戚や知人宅などの安全な避難先を確保して「分散避難」に取り組んでください。
- また、夜中に非常に激しい雨となる可能性があり、土砂災害警戒情報の発表や避難勧告・指示の発令の可能性がります。夜中の避難は難しくなるので、知人宅・親戚宅に避難する方は、明るいうちに早めに避難をお願いします。
- この前の大雨でも「川が氾濫しなかった」、「裏山が崩れなかった」という経験が通用しないのが大きな災害の特徴です。
- 決して油断せず、危険を感じる前の安全な時間帯に躊躇なく避難してください。
- 「皆様が率先して避難することが、みんなの命を救うことにつながります」地域で声を掛け合って、早めに適切な避難をしてください。
- 特に、高齢者の方や避難に時間を要する方などは、この時間帯ですので、すぐに避難を始めてください。また、避難が必要な方も暗くなる前に避難をしていただくようお願いいたします。